

デーリー東北
2019年(令和元年)9月6日(金曜日)(14)

古戸さん(ハシ)創作
「いかのまんが」展示

ブックセンターで
笑える地元ねたも

八戸市の八戸ブックセンターで5日、八戸工業大感性デザイン学部4年の古戸杏実さん(21)が制作したオリジナル漫画作品の展覧会「いかのまんが」が始まった。いかのまんがは、卒業研究の一環で漫画制作に取り組む古戸さんが創作した4コマ漫画。会場の

読書会ルームでは、作品を収録した冊子など、古戸さんの活動の成果を市民らに紹介している。9日まで。

展覧会は、古戸さんが所属する同学部東方研究室の主催。同センターでの学生制作による漫画作品の展示は初。

同作品は、八戸市に住む大学生とイカとの日常を描いたストーリー。朝市や南部煎餅など、八戸ならではのエピソードが登場する。



古戸杏実さんが制作した漫画を紹介している会場

会場では、冊子3冊や制作段階の下書きなどを展示。来場者はかわいらしい絵柄の漫画を興味深そうに眺めていた。

古戸さんは「八戸の隠れた魅力が伝わるように描いた。くすりと笑える地元ねたを盛り込んだので楽しんでほしい」と呼び掛ける。

入場無料。時間は午前10時～午後8時。(船渡拓)